

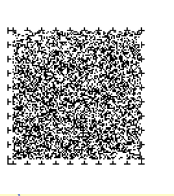
し
知っていますか？

ほ じ ょ け ん
補助犬

からだ しょうがい ひと
体に障害のある人をサポートしています



一人ひとりと生きるまち。



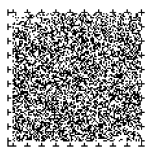
あなたは
しんたいしょうがいしゃ ほじょけん
「身体障害者補助犬」
を知っていますか？



しょうがい
目や耳、手足に障害のある人たちの活動を
ほじょけん
助けているのが補助犬です。

もうどうけん
「盲導犬」
かいじょけん
「介助犬」
ちようどうけん
「聴導犬」

の3種の犬がいます。



① もうどうけん 盲導犬

もうどうけん
盲導犬は、目に障害のある人と一緒に
歩き、交差点や階段などの段差で止まっ
たり、身の回りの障害物を知らせたりし
て、安全に歩けるように助けています。
体にハーネスをつけ、補助犬ユーザーは
白または黄色のハンドルを持っています。
このハーネスは、「盲導犬」であることを
示す大切な目印です。



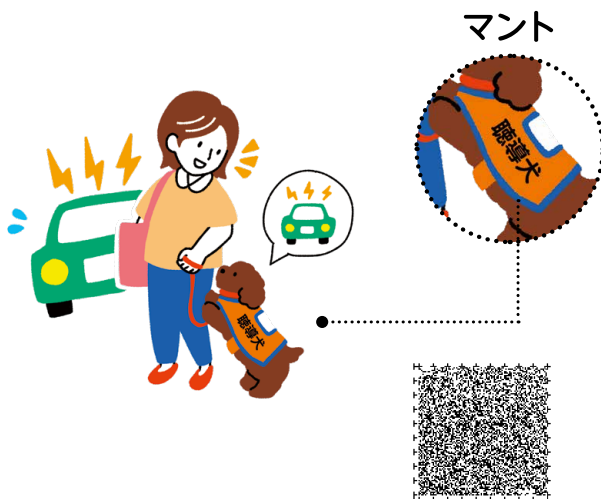
② かいじょけん 介助犬

かいじょけん
介助犬は、体に障害のある人の手足とな
り、落としたり物を拾ったり、ドアを開け
閉めするなど、日常生活の動作を助けて
います。
外出する時は、「介助犬」と書かれたマ
ントをつけています。



③ ちょうどうけん 聴導犬

ちょうどうけん
聴導犬は、耳に障害のある人に、チャイ
ムや電話の呼び出し音など、生活の中で
必要な音を知らせています。
外出する時は、「聴導犬」と書かれたマ
ントをつけています。



ほ じょ けん 補助犬は…

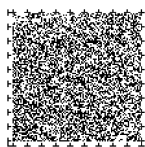
ほ じょ けん
補助犬は、食事や飲み水の量を
決められ、マナーを守った行動
がとれます。



ほ じょ けん
補助犬は、トイレも指示された
場所ですよう、訓練くんれんを受けて
います。



ほ じょ けん
補助犬は、ブラッシングやシャ
ンプーで、いつも清潔せいけつです。



ほ じょけん 補助犬ユーザーへのインタビュー

しょうがい 目に障害のある人と盲導犬

街中では、曲がり角や段差があるところ
では止まってくれます。病院の中には入
れない場所もありますが、それ以外は診
察室などに入れられない、ということはなく
なりました。今では犬と一緒にタクシー
に乗ることもできます。



しょうがい 手足に障害のある人と介助犬

介助犬のユーザーは、車いす使用者がほ
とんどです。車いすだけでも幅をとるの
ですが、介助犬と一緒にだと、せまい場所
では行動がしづらいという困りごとはあ
ります。

しょうがい 耳に障害のある人と聴導犬

携帯電話や目ざまし時計などの音を知ら
せてくれるので助かります。聴導犬は小
さな犬なので、よくペットにまちがわれて、
聴導犬のしるしを見せても、店などへの
付きそいを断られることがあります。



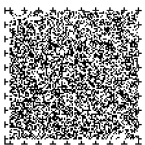
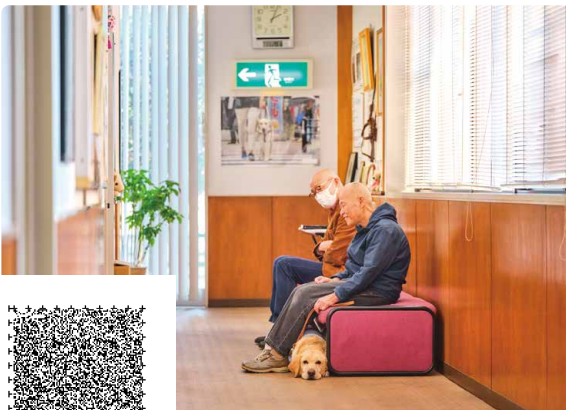
し せつ 施設などでは…

ほ じょけん
補助犬は、ユーザーが行動を管理しているため、まわりの人に迷惑を
めいわく
かけることはありません。

いっしょ
レストランに一緒に行っても、テーブルやイスの下に伏せて、歩き回つ
ふ
たり、吠えたりすることはありません。

ほ
いつも身体を清潔からだ せいけつにしている、電車やタクシーを利用し、飲食店や
病院、ホテルなどの、いろいろな場所いっしょに一緒に行くことができます。

ほ じょけん しょうがい
このように、補助犬は障害のある人たちの活動を助ける存在です。



ほ じょけん 補助犬への接し方

- ほ じょけん
補助犬に話しかけたり、おやつなどの食べ物を与えないでください
- ほ じょけん
補助犬の気を引く行為は避けてください
- ほ じょけん ほ じょけん
補助犬や補助犬ユーザーをスマホなどで撮影しないでください
- ほ じょけん
補助犬ユーザーが困っている様子があれば、声をかけましょう

ペットとの違い

ほ じょけん しょうがい
補助犬は、障害のある人の活動を助けるための訓練くんれんを受けています。また、補助犬ユーザーほ じょけんが適切てきせつに健康管理けんこうかんりや仕上げを行っています。



ほ じょけん
補助犬は一般の犬と見分けがつくよう、ハーネスなどの道具を身に着けています。

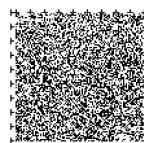


ほ じょけん
補助犬



ペット

ほ じょけん しょう
補助犬はペットではなく、障がいしょうがいのある人の活動ささを支え、やくわりという役割を果たしていることを理解しましょう。



ほ じょ けん
補助犬は、目や耳、手足に障害
しょうがい
のある人の大切なパートナーです。
ほ じょ けん
補助犬についてよく学び、より良い
いっしょ
社会を一緒につくっていきましょう。



■補助犬に関する問い合わせ

東京都身体障害者補助犬苦情等相談窓口
電話 03-5320-4147(直通)

発行 令和8年3月
企画 東京都福祉局障害者施策推進部
電話 03-5320-4147
編集・印刷 株式会社ドゥ・アーバン

■取材協力/(公財)アイメイト協会 (公財)日本補助犬協会 ナイルレストラン

